



始まっています

農業 × 先端技術

担当職員に聞く!

スマート農業とは?

# スマート農業

丹波黒大豆や山の芋など、全国に知られる農産物を栽培する丹波地域ですが、最近では後継者不足が課題になっています。丹波県民局では、より効率的な地域農業の実現に向けて「スマート農業」「シェアリングシステム」を推進。本年度から広域的運用モデルの実証実験を始めました。

「スマート農業」とは、ロボットや、AI(人工知能)、ICT(情報通信技術)を積極的に使う農業のことです。技術が人を支えてくれるので、今までより少ない人手・労力でも、品質の向上や、より高い収量・収量の安定が期待できます。これは、丹波地域の農業で課題となっている人手不足解消へのまさに「カギ」。今後、農業者の誰もが使える技術として普及させていきたいと思っています。



丹波農業改良普及センター 湊(みなと)普及員

農業が 変わる



センサーで  
土壌の水分を見える化

農作物の品質向上に重要な土壌の水分をセンサーで計測。JA丹波ささやまと連携し、土壌水分状況をメールマガジン等で配信。



ドローンで  
農薬散布

高精度測位システムを搭載し、全自動で飛行可能なドローンで農薬を散布。正確な位置情報を基に散布することで作業効率を向上させ、省力化を実現。



## 先行モデル地区に味間・小多田

スマート農業技術の普及を目指す取り組みが丹波篠山市の味間と小多田の2地区でスタートしました。地域連携型シェアリングシステムの構築に向けた運用モデルの実証・検証を進め、スマート農業の導入を支援します。結果については県民局ホームページにて公表予定です。

### シェアリングシステムとは?

隣接する集落組織や大規模農家などが共同でスマート農業機器を導入・利用する仕組み。

## 若年層が農業に触れるきっかけに

味間スマート農機シェアリング利用推進協議会

平野 正憲さん

ドローンは省力化、水分センサーは品質向上に資する非常に優れた技術だと感じています。スマート農業技術を積極的に導入し、こうした技術をきっかけに若年層にも農業に興味を持ってもらい、兼業でも構わないので、農家となり地域を支えてくれる人が一人でも増えてくれればと思っています。



## 次世代の農家へ繋ぐ

小多田スマート農機シェアリング利用推進協議会

岸本 久芳会長、清水 紀久さん

実際にドローンでの農薬散布等を行う中で、スマート農業技術は農業の人手不足、担い手の高齢化などの問題を解決する可能性があり、非常に将来性が高いと感じました。こうした技術を通じて、従来は門外不出とされてきたノウハウ・技術をデータ化し、次世代の農家へつないでいければと考えています。



☎丹波農林振興事務所丹波農業改良普及センター ☎0795(73)3804 ☎0795(72)4063

## インフォメーション

イベント等は延期・中止の場合があります

### 兵庫陶芸美術館 夏休み!

#### 1日まるごとこどもの日 参加者募集

ワークショップや展覧会鑑賞ツアー、探検美術館など、子ども向けの楽しい催しを用意しました。夏休みの1日を美術館で過ごしましょう ☎7月22日(水) ☎兵庫陶芸美術館 ☎小学生 ☎ワークショップの一部有料 ☎7月6日 ☎までに同館ホームページの申し込みフォームに必要事項を記入して送信(応募者多数の場合は抽

選) ☎079(597)3961 ☎079(597)3967

☎兵庫陶芸美術館

### 丹波の森国際音楽祭

#### シューベルティアードたんば2021 オープニング・サロンコンサート

今年のテーマは「シューベルトよ、今こそ声・歌・ハーモニーを」。出演者は、VOCAL QUARTET「NOSTOS」〔老田裕子(ソプラノ)、畑儀文(テノール) 他〕 ☎9月26日 ☎2回公演 ①13時(開場12時30分) ②15時30分(開場15時) ☎お菓子の里丹波 ミ

オール館(丹波篠山市東吹416) ☎前売り2,500円(当日3,000円)、お土産付き ☎丹波の森公苑等プレイガイドでチケット購入 ☎丹波の森公苑「丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんば事務局」 ☎0795(72)5170 ☎0795(72)5164

☎シューベルティアードたんば2021

### 第33回丹波の森ウッドクラフト展(木のおもちゃ大賞展)作品募集

ウッドクラフト作品の全国公募展。遊び心あふれる木工作品を募集します ☎ ☎7

月1日(水)～8月14日(土)(消印有効)に出展申込書を郵送で同展実行委員会事務局(県立丹波年輪の里内) 〒669-3312 丹波市柏原町田路102-3へ ☎0795(73)0725 ☎0795(73)0727

☎丹波の森ウッドクラフト展

